ドメスティックバイオレンス

アカリカウンセリングサービス アカマツ サヨコ

アカリカウンセリングサービス アカマツ サヨコ

Acknowledgement of Country

I would like to acknowledge the Gimuy Walaburra Yidinji and Yirrangangi as the Traditional Custodians of the land, seas, and waterways on which we stand. I pay respect to their Elders both past, present and emerging.





先住民への感謝と敬意

今日このセミナーが開かれる場所が長い歴史と共に、イディンジ、イリカンジ、ギムイワラバラ先住民の祭祀がつかさどられてきた神聖な場所であることを心に深くとめ、かれらに敬意を払います。





セミナー中

もしご気分が悪くなったりしたら、お気軽に スタッフにお声かけください。

自由に退席して休憩してください。





アカリカウンセリングサービス

アカマツ サヨコ

メンタルヘルスソーシャルワーカー 精神衛生社会福祉士

カウンセラーやケースワーカー

DV, Mental Health, Alcohol and Drugs, Youth

GPから Mental Health Care Plan をもらう

Medicare でカウンセリグ

https://akaricounsellingservice.com/

info@akaricounsellingservice.com

開催にあたり

- 豪在住のマイノリティグループのDV率は高い
- 言葉や文化、家族がいない孤立した状況で DVが悪化しやすかったり、助けを求めづら かったり

DVの発生率と男女比

1 in 6 women



have experienced physical and/or sexual violence by a current or previous partner since age 15.

1 in 16 men



1 in 5 women



have experienced sexual violence since age 15. 1 in 20 men

1 woman per week is killed by a current or previous partner.

1 man per month

DVとは

暴力や強制力を使い、パートナーを支配したりコントロールし、パートナーの安全を脅かすこと

主に夫婦間やパートナー間、付き合っている関係で起こる。被害は圧倒的に女性が多い。同性カップル、社会的地位に関係なく起こる

豪では犯罪であり、どんな状況であっても許されない

家族間でのDVはファミリーバイオレンスともいう(例えば、きょうだい間、子から親へ、義理)

警察が介入しなかったからDVがなかったわけではない

DVの種類

- 身体的暴力 (ネグレクト含む)
- 言葉の暴力
- 精神的
- 性的
- 経済的
- 社会的
- 文化的、宗教に関する抑圧、コントロール
- 物を壊す

これらはすべてDVです。













身体的DV

押す、払いのける、殴る、叩く、蹴る、物を投げる

怖がらせる行為、危険運転

子供やペット、大事な存在を傷つけたり脅す

医療を受けさせない

適切な飲み物や食べ物を与えないなど健康を脅かす

首を絞める (ハイリスク)

言葉のDV

暴言を吐いたり、暴力的な話し方で脅す(声を荒げる、怒鳴る、死ね、Fword、

常に批判や嘲笑の的にしたりする(何もできない、ろくでなし、誰も欲しがらない、生きる価値なし、母親として失格

傷つくことを言う、傷つくあだ名で呼ぶ(ブス、デブ、bitch, slut, バカ、

被害者に関する誤った情報や嘘を家族、友人、同僚に広める(精神的異常者、問題がある、ヘルプが必要、誰とでも寝る、子供を虐待してる

精神的DV

ストレス、恐怖心、不安感、混乱、非力さ等の感情を相手に持たせるような言動

被害者の行動や能力に関して常に批判的で嘲笑的

豪から日本へ強制送還すると脅す

子供の親権は持てない、子供は日本に行けない、子供に会わせない

別れたら自殺する、生きていけない、別れたくない、被害者の助けが必要と懇願する(必ずしも怖い言い方でない)

性的DV

望まないのに強制される性行為や接触

接触、キス、オーラルセックス、膣や肛門を 使った性行為

ポルノを見させられる

結婚相手であっても同意なしの性行為、恐怖 心からせざるを得ない場合、強制、強要、脅 迫は性的暴行で犯罪

経済的DV

被害者の給料やセンタリンクの子供手当などを取り上げて管理する。

わずかなお小遣いを渡してその中から生活費を出させる。

お金を渡さない。

被害者の給料を全部管理。

加害者は働かず、被害者が働いで得た給料をコントロールする。

ネットバンキング、クレジットカードの明細を日々監視して 使い道、使った場所に文句を付ける。

行動を管理、監視する。別れたら経済的支援を断つ、と脅す

社会的DV

家族や友人と接触、交流することを嫌がる。 交流すると機嫌が悪くなる。

嫉妬心が酷い。同性の友人にも嫉妬。異性と 目を合わせたり口を聞いただけで、性的関係 を持っていると疑って責める。

携帯で通信記録をチェックする。誰と連絡を取ったか管理。ストーカー行為。GPS機能を付ける。盗聴。

文化や宗教DV

日本語を使うことを嫌がる、禁止する(子供へも含め)

日本の行事参加を嫌がる。

日本人の友人がいるのを嫌がる。

日本に関するものを批判する。

宗教行事、参加を批判、禁止する。

物を破壊する

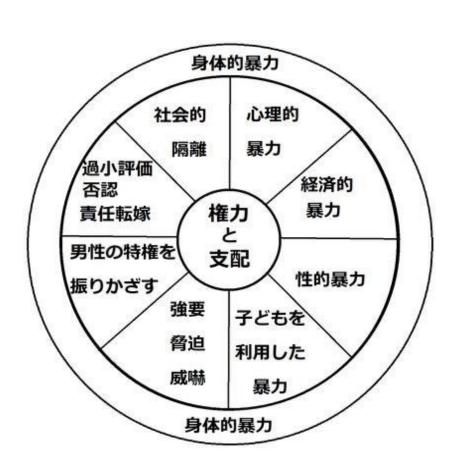
家、家財道具、大事なもの、アルバムや思い出のもの、子供に関するもの、パスポートや身分証明書など日本に行くために必要なものを壊す、破壊する、燃やす。

壁に穴を開ける。

怖いので部屋に鍵をかけてこもっているときに、ドアを蹴ったり破損する。

車の破損、タイヤをパンクさせる。

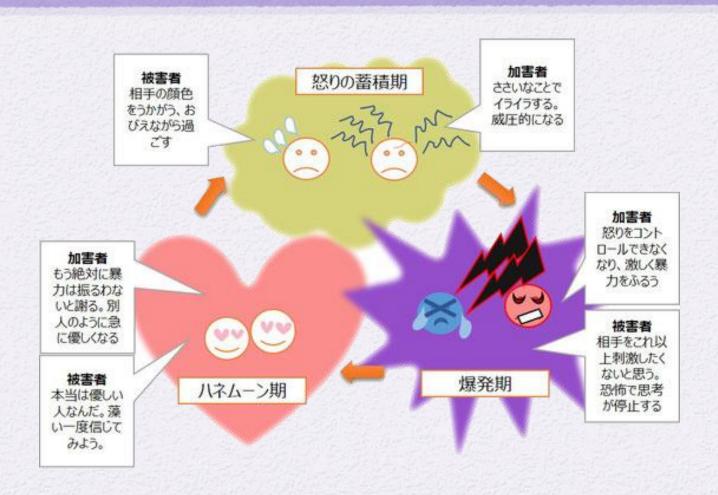
DV**の**車輪



DVにおける背景

- 個人の問題、自己責任と捉えられてきた
- 主権が夫にあった(女性側から離婚できない、 家父長制 etc)
- 男性が経済的に有利、男女の経済的格差
- 政界、警察や裁判所、医療機関、学校など、社会の決定権を持つポジションは男性が多い
- 社会的通念、価値観(亭主関白、個人の問題、 夫婦喧嘩は犬も食わない etc)

DVサイクル



DVの複雑さ

- 経済的な理由
- 住居の問題
- ・サポートのなさ
- 心理的問題(ストレス、心が追いつかない、脅されている恐怖、自信が持てない)
- 感情的問題(相手への気持ち、一緒に頑張りたい、助けたい、かわいそう、家族の情)
- 子供への影響 (親権争いにつながる、父親に親権が渡る、日本へ帰れなくなるなどの脅し、子供がかわいそう)
- 文化的背景(価値観、離婚へのマイナス印象、家族一緒がいい)

別れることの難しさ

最終的に別れるまで、平均では7回ほど、別 れとよりを戻すこともある

It can be di"cult to leave a violent relationship.



81,900

women have wanted to leave their violent current partner but never have.

N.B. For partner at time of survey only.

Since the age of 15:



1 in 4 employed women

took time of work as a result of their most recent incident of physical assault by a male cohabiting partner.



over

half a million

women left property or assets behind when they moved way after their violent relationship ended.

DVの子供への影響

- 父親の母親へのいじめを見る、聞く
- ・親からの暴言、暴力
- 暴言、暴力を振るう側に加担させられる

Cohabiting partner violence does not just atect the victim.





DVの子供への影響

- 攻撃的になったり、周りとうまくやっていけないことがある
- 自信を持てなかったり、自己否定感が強くなる ことがある
- 学習がはかどらない、問題解決が難しかったり 集中力がつかない
- 情緒が不安定、極端な不安や鬱、元気がない
- 体の不調を訴える

DVの子供のサイン

- 友達を家に呼びたがらない
- 大人を信用しづらい
- 親の暴言、暴力自体、もしくは止められなかったことに責任を感じたり、自分のせいだと思う
- 暴言、暴力など攻撃的な言動を身につける(乱暴な言葉使いなど)
- 極度に同調する、物静か、自分を出さない
- 秘密を守ろうとする、大丈夫なふりをする

周りでできること

- DVについて知って、周りと話す
- 相手のペースを尊重する
- 個人、家庭の問題と捉えない
- 偏見を持たない
- 話を聞く、ジャッジしないで聞くに徹する
- 相談相手の情報を漏らさない
- 相談所を紹介する
- 安全対策を一緒に考える

安全対策セーフティプラン

- 相手にわからないように準備する
- 資料や相談機関の連絡先などを隠す
- あらかじめサポートサービスと連絡を取っておく
- 信頼できる人に連絡しておく
- パスポートなどの貴重品を信頼できる人に保管してもらう
- すぐに家を出られるように、荷物をまとめておいたり、知人 宅に保管してもらう
- 身の危険を感じたときは000番で警察に連絡

安全確保のため

- 接近禁止命令を申し立てる Domestic Violence Order (DVO)
- 退去命令 Ouster Order
- ・安全は権利です

DV関連の豪のビザ状況

- パートナービザで永住権申請中の立場でDV が発生した場合、救済措置があり、加害相 手(ビザスポンサー)と別れても永住権申 請ができる
- テンポラリービザ(旅行者、ワーホリ、学生など)でも地元のサポートサービスを受けられる(レッドクロスやDV コネクト)

DV Connect DVコネクト

Women's Line - 1800 811 811 (24/7) 女性専用



- 電話カウンセリング
- 安全プラン作成
- 緊急保護施設と交通の手配
- 宿泊施設、サポートサービスへの紹介、アドバイス

Men's Line - 1800 600 636 (9am - 12am/7 days) 男性専用

- 被害男性へのサポート
- 加害男性へのサポート
- 男性をサポートしてる人へのサポート

www.dvconnect.org

Cairns Regional Domestic Violence Service (CRDVS)連絡先

サービス地域: ケアンズ、マリーバ、テーブルランド、ダ グラス地域

- Cairns: 4033 6100 | Suite 2, Level 2 88 Abbott St, Cairns
- Douglas Shire: 4098 1974 | Shop1, 11-14 Mill St, Mossman
- Tablelands: 1300 909 250 | 15 Beatrice St, Atherton
- Mareeba: 4092 3290 | Shop 3, 159 Walsh St, Mareeba

Cairns Regional Domestic Violence Service

- 非常時のサポート、実務的サポート
- 継続的、非常時のみ、一時的サポート
- 安全プランの作成
- アドヴォカシー (擁護)
- 他のサービスへの紹介
- 家庭裁判所、児童相談所などの対応へのサポート
- DV裁判関連のサポート

Cairns Regional Domestic Violence Service

子供とユースへのカウンセリング

- DVの被害を受けたり目撃した子供、未成年へのカウン セリング
- 遊びやアート、お話のセラピーを使うカウンセリング
- 親へのサポート
- 加害者の親と住んでいる場合は、受け入れられない

Womens Centre FNQ ウーマンズセンター

Cairns

ケアンズ

- Crisis Support Service
- Young Parent Program
- Family Support Program

Atherton アサートン

- Crisis Support Service
- Young Parent Program
- Family Support Program

Phone: 4051 9366
Womens
182 Gatton Street Centre FNQ
Cairns Qld 4870

Phone: 4091 5100

15 Beatrice St

Atherton Qld

Cairns Sexual Assault Services ケアンズセクシャル アソルトサービス

- 夫婦・恋愛関係、性や生殖に関する健康
- ・性被害へのサポート
- 学校や親、地域団体への教育活動
- 専門的教育を含む研修

www.true.org.au



1800 RESPECT 1800リスペクト

Services



電話、オンラインカウンセリング

- Safety Planning 安全プラン作成
- Technology & Safety Information テクノロ ジー、安全に関する情報
- Resources for Service Provides & Victim/Survivors 資料の提供

Immigrant Women's Support Service

- Immigrant Women's Support Service (IWSS)
- カウンセリング、電話相談、DV関連の法律 や裁判制度に関する情報提供等
- Phone: 07 3846 3490 (ブリスベン)
- Email: <u>intake@iwss.org.au</u>
- 日本人ケースワーカー

Relationships Australia

 Stopping Family Violence Program (men's behaviours change program)

加害男性用のプログラム

- Family Relationship Centre 家族に関するサポート
- Separation Mediation 和解調停
- Parenting Orders Program 親権に関する
- Children Contact Centre 子供の面会センター

1300 364 277 www.raq.org.au



Perpetrator Supports 加 害者サポート

- Mensline Australia
 - 1300 78 99 78
- Cairns Community Legal Centre
 - 4031 7688
- Wuchopperen Health Services Indigenous Men's Group
 - 4080 1000 (Manoora)
 - 4040 3100 (Edmonton)
- Men's Referral Service
 - 1300 766 491 (7 days)
 - Online chat via <u>www.ntv.org.au</u>

参考資料

- Department of Home Affairs Website
- www.healthdirect.gov.au/domestic-violenceand-abusive-relationships
- https://www.publications.qld.gov.au/ckan-publications-attachments-prod/resources/f5f8bdc2-bbfd-4739-8440-b6a27358aa03/common-risk-safety-framework.pdf?ETag=e604eb4c386c4f01ef02d57a7fbc4571